

考査項目別運用表

(監督職員)

[記入方法]該当する項目の□に✓マークを記入する。

考査項目	種別	a	b	c	d	e
I. 施工体制	I. 施工体制一般	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1)「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2)施工計画書が、工事着手前又は施工方法が確定した時期に提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3)作業分担の範囲が、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4)下請けの作業成果が元請けにより検査されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5)施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> 6)緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。</p> <p><input type="checkbox"/> 7)現場に対する本店や支店による支援体制が整っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8)工場製作期間における技術者の配置が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9)機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)が整っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10)電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り換え作業における予期できない事象等に対応できる体制を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/> 11)その他</p> <p>理由:</p>	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が80%以上..... b</p> <p>評価値が60%以上80%未満... c</p> <p>評価値が60%未満..... d</p>	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの改善指示に従わなかった。</p>
II. 配置技術者(現場代理人等)	II. 配置技術者(現場代理人等)	<p>●評価対象項目</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 1)「施工プロセス」のチェックリストのうち配置技術者について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2)作業に必要な作業主任者及び専門技術者が選任及び配置されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3)施工等に伴う創意工夫又は提案をもって工事を進めている。</p> <p>【現場代理人を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 1)現場代理人が工事全体を把握している。</p> <p><input type="checkbox"/> 2)設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3)監督職員への報告が適時及び的確に行われている。</p> <p>【監理(主任)技術者を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 1)書類が共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成され整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2)契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> 3)施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応が図られている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4)下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5)監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6)その他</p> <p>理由:</p>	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満... b</p> <p>評価値が80%未満..... c</p>	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの改善指示に従わなかった。</p>

考査項目別運用表

(監督職員)

考査項目	種 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	I. 施工管理		ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 「施工プロセス」のチェックリストのうち施工管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 2) 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 3) 現場条件の変化への対応が適切になされている。 <input type="checkbox"/> 4) 工事材料の品質に影響が無いよう保管されている。 <input type="checkbox"/> 5) 日常の出来形管理が、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 6) 日常の品質管理が、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 7) 現場内での整理整頓が日常的に行われている。 <input type="checkbox"/> 8) 指定材料の品質証明書及び写真等が整理されている。 <input type="checkbox"/> 9) 工事打合せ簿が、不足無く整理されている。 <input type="checkbox"/> 10) 建設副産物の再利用等への取り組みが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 11) 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両が使用されている。 <input type="checkbox"/> 12) 電気設備等について、設備更新時の切り換え作業(作業手順や確認方法等)を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 13) その他 <p style="margin-left: 20px;">理由: _____</p>				<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの改善指示に従わなかった。
	II. 工程管理A		ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		適切である					
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 「施工プロセス」のチェックのうち工程管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 2) 工程に与える要因が的確に把握され、それらを反映した工程表が作成されている。 <input type="checkbox"/> 3) 実施工程表の作成及びフォローアップが行われており、適切に工程が管理されている。 <input type="checkbox"/> 4) 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 5) 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 6) 工事の進捗を早めるための取り組みが行われている。 <input type="checkbox"/> 7) 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 8) 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 9) 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。 <input type="checkbox"/> 10) その他 <p style="margin-left: 20px;">理由: _____</p>				<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの改善指示に従わなかった。

考査項目別運用表

(監督職員)

考査項目	種別	a	b	c	d	e			
2. 施工状況	II. 工程管理B	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている			
	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 2) 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 3) 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えていた。 <input type="checkbox"/> 4) 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 <input type="checkbox"/> 5) 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 6) 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 7) 通期の現場閉所の日数の割合(現場閉所率)が28.5%(4週8休相当)以上の水準に達する状態を達成した。 <input type="checkbox"/> 8) 月単位の現場閉所の日数の割合(現場閉所率)が28.5%(4週8休相当)以上の水準に達する状態を達成するとともに週休2日の推進に向け、積極的な取組を行った。 <input type="checkbox"/> 9) 完全週休2日(土日)以上の水準に達する状態を達成した。 注) 7)~9)について、週休2日工事(交替制)の場合は、「現場閉所率」を「技術者及び技能労働者の休日率」に読み替える。 <input type="checkbox"/> 10) 設備更新等の工事において、機能停止期間の短縮など、工事による利用者への影響を軽減させた。 <input type="checkbox"/> 11) その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">理由: _____</div> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。</p>								
	III. 安全対策A	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である			
	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 「施工プロセス」のチェックリストのうち安全対策について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 2) 災害防止協議会等1回/月以上行われている。 <input type="checkbox"/> 3) 安全教育及び安全訓練等が半日/月以上実施されている。 <input type="checkbox"/> 4) 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性が反映されている。 <input type="checkbox"/> 5) 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 6) 過積載防止に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 7) 仮設工の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 8) 保安施設の設置及び管理が、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施されている。 <input type="checkbox"/> 9) 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 10) その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">理由: _____</div> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">評価値が90%以上..... a</td> <td rowspan="3" style="padding: 2px; vertical-align: top;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">評価値が80%以上90%未満... b</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">評価値が80%未満..... c</td> </tr> </table>						評価値が90%以上..... a	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	評価値が80%以上90%未満... b
評価値が90%以上..... a	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。								
評価値が80%以上90%未満... b									
評価値が80%未満..... c									

考査項目別運用表

(監督職員)

考査項目	種別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	III. 安全対策B	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1)建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 2)安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 3)安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 4)安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 5)安全協議会での活動に積極的に取り組んだ</p> <p><input type="checkbox"/> 6)安全対策に係る取り組みが地域から評価された。</p> <p><input type="checkbox"/> 7)その他</p> <p>理由: _____]</p> <p>●判断基準</p> <p>上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。</p>				
	IV. 対外関係	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1)「施工プロセス」のチェックリストのうち対外関係について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 2)関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 3)地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 4)第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5)関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6)工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。</p> <p><input type="checkbox"/> 7)その他</p> <p>理由: _____]</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満... b</p> <p>評価値が80%未満..... c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>				
				<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの改善指示に従わなかった。</p>	

考査項目別運用表

(監督職員)

考査項目	a	b	c	d	e												
3. 出来形及び出来ばえ I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った												
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で出来形管理を行うものである。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。 </div>																	
機械設備工事 ※上記の欄の評価項目は適用せず、当該欄の項目で評価する。	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">a</th> <th style="width: 50%;">b</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">適切である</td> <td style="text-align: center;">ほぼ適切である</td> </tr> </tbody> </table>	a	b	適切である	ほぼ適切である	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">b</th> <th style="width: 50%;">c</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ほぼ適切である</td> <td style="text-align: center;">他の評価に該当しない</td> </tr> </tbody> </table>	b	c	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">c</th> <th style="width: 50%;">d</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">他の評価に該当しない</td> <td style="text-align: center;">不適切</td> </tr> </tbody> </table>	c	d	他の評価に該当しない	不適切	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った
a	b																
適切である	ほぼ適切である																
b	c																
ほぼ適切である	他の評価に該当しない																
c	d																
他の評価に該当しない	不適切																
<table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。 <input type="checkbox"/> 2) 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> 3) 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 4) 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理されている。 <input type="checkbox"/> 5) 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> 6) 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 7) 塗装の塗膜厚管理の結果が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 8) 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 9) 設計図書に定められている予備品に不足がない。 <input type="checkbox"/> 10) 分解整備における既設部品等の摩耗・損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況が図表等に記録されている。 <input type="checkbox"/> 11) その他 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> ●判断基準 評価値が90%以上・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・ b 評価値が80%未満・・・・・・ c </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">理由:</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。 </td> </tr> </tbody> </table>						●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。 <input type="checkbox"/> 2) 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> 3) 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 4) 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理されている。 <input type="checkbox"/> 5) 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> 6) 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 7) 塗装の塗膜厚管理の結果が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 8) 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 9) 設計図書に定められている予備品に不足がない。 <input type="checkbox"/> 10) 分解整備における既設部品等の摩耗・損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況が図表等に記録されている。 <input type="checkbox"/> 11) その他	●判断基準 評価値が90%以上・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・ b 評価値が80%未満・・・・・・ c	理由:		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。							
●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。 <input type="checkbox"/> 2) 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> 3) 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 4) 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理されている。 <input type="checkbox"/> 5) 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> 6) 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 7) 塗装の塗膜厚管理の結果が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 8) 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 9) 設計図書に定められている予備品に不足がない。 <input type="checkbox"/> 10) 分解整備における既設部品等の摩耗・損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況が図表等に記録されている。 <input type="checkbox"/> 11) その他	●判断基準 評価値が90%以上・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・ b 評価値が80%未満・・・・・・ c																
理由:																	
① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。																	

考查項目別運用表

(監督職員)

考查項目	工種	a	b	c	d	e
<p>3. 出来形及び出来ばえ</p> <p>I. 出来形</p>	<p>電気設備工事 通信設備工事</p> <p>※5ページの上の 評価項目は適用せず、当該欄の項目で評価する。</p>	<p>適切である</p>	<p>ほぼ適切である</p>	<p>他の評価に該当しない</p>	<p>□ 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p>□ 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った</p>
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 1) 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫している。 □ 2) 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理している。 □ 3) 不可視部分の出来形を写真撮影している。 □ 4) 設計図書に定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。 □ 5) 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 □ 6) 設備の据え付け及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工している。 □ 7) 配管及び配線が、設計図書又は承諾図書通りに敷設している。 □ 8) 測定機器のキャリブレーションを定期的の実施している。 □ 9) 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 □ 10) 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 □ 11) 社内の管理基準に基づき管理している。 □ 12) その他 <p>理由: _____]</p>				
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.. b</p> <p>評価値が80%未満..... c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>				

考查項目別運用表

(監督職員)

考查項目	a	b	c	d	e									
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った									
① 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。 ③ 品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。 なお、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で品質管理を行うものである。 ④ 品質管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。														
機械設備工事 ※上記の欄の評価項目は適用せず、当該欄の項目で評価する。	a 適切である	b ほぼ適切である	c 他の評価に該当しない	d <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	e <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った									
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%; vertical-align: top;"> <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 材料・部品の品質照合に係る書類の内容が設計仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 2) 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保されている。 <input type="checkbox"/> 3) 設計図書の仕様をふまえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> 4) 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 5) 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 6) 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 7) 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれている。 <input type="checkbox"/> 8) 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。 <input type="checkbox"/> 9) 小配管、電気配線・配管が承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 10) 設備の取扱い説明書を工夫している。 <input type="checkbox"/> 11) 完成図書(取扱説明書)に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 12) 機器の配置が点検しやすいよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 13) 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 14) 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 15) パルプ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示されている。 <input type="checkbox"/> 16) 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> 17) 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護している。 <input type="checkbox"/> 18) 常に緊急的な作業に対応できる体制を整えていた。 <input type="checkbox"/> 19) 現地の状況を勘案し、施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 20) その他 <p>理由: _____</p> </td> <td style="width: 40%; vertical-align: top;"> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上…………… a</p> <p>評価値が80%以上90%未満… b</p> <p>評価値が80%未満…………… c</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </td> </tr> </table> </td> </tr> </table>						<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 材料・部品の品質照合に係る書類の内容が設計仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 2) 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保されている。 <input type="checkbox"/> 3) 設計図書の仕様をふまえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> 4) 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 5) 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 6) 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 7) 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれている。 <input type="checkbox"/> 8) 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。 <input type="checkbox"/> 9) 小配管、電気配線・配管が承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 10) 設備の取扱い説明書を工夫している。 <input type="checkbox"/> 11) 完成図書(取扱説明書)に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 12) 機器の配置が点検しやすいよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 13) 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 14) 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 15) パルプ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示されている。 <input type="checkbox"/> 16) 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> 17) 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護している。 <input type="checkbox"/> 18) 常に緊急的な作業に対応できる体制を整えていた。 <input type="checkbox"/> 19) 現地の状況を勘案し、施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 20) その他 <p>理由: _____</p>	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上…………… a</p> <p>評価値が80%以上90%未満… b</p> <p>評価値が80%未満…………… c</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </td> </tr> </table>						① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。
<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 材料・部品の品質照合に係る書類の内容が設計仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 2) 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保されている。 <input type="checkbox"/> 3) 設計図書の仕様をふまえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> 4) 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 5) 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 6) 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 7) 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれている。 <input type="checkbox"/> 8) 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。 <input type="checkbox"/> 9) 小配管、電気配線・配管が承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 10) 設備の取扱い説明書を工夫している。 <input type="checkbox"/> 11) 完成図書(取扱説明書)に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 12) 機器の配置が点検しやすいよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 13) 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 14) 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 15) パルプ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示されている。 <input type="checkbox"/> 16) 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> 17) 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護している。 <input type="checkbox"/> 18) 常に緊急的な作業に対応できる体制を整えていた。 <input type="checkbox"/> 19) 現地の状況を勘案し、施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 20) その他 <p>理由: _____</p>	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上…………… a</p> <p>評価値が80%以上90%未満… b</p> <p>評価値が80%未満…………… c</p>													
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </td> </tr> </table>						① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。								
① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。														

考查項目別運用表

(監督職員)

考查項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	電気設備工事 通信設備工事	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った
	※7ページの上の評価項目は適用せず、当該欄の項目で評価する。	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。 <input type="checkbox"/> 2) 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 3) 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 4) 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおりに配置され、操作性に優れている。 <input type="checkbox"/> 5) ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い。 <input type="checkbox"/> 6) 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 7) 操作制御関係の機能及び性能が仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 8) 設備の総合性能が設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 9) 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認出来ない場合において、工場試験などで確認している。 <input type="checkbox"/> 10) 設備全体についての取扱い説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)している。 <input type="checkbox"/> 11) 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 12) 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 13) その他				
	工種	a	b	c	d	e
	維持・修繕工事	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1) 常に緊急的な作業に対応できる体制を整えている。 <input type="checkbox"/> 2) 緊急的な作業に対し、迅速に対応している。 <input type="checkbox"/> 3) 現地状況の把握や指示事項等に基づいて、施工方法や構造についての提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 4) 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っている。 <input type="checkbox"/> 5) 理由: _____ <input type="checkbox"/> 6) 理由: _____ <input type="checkbox"/> 7) 理由: _____ <input type="checkbox"/> 8) 理由: _____ ●判断基準 ※該当項目が6項目以上・・・a ※該当項目が4項目以上・・・b ※該当項目が3項目以下・・・c 注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大8項目とする。				

考查項目別運用表

(監督職員)

考查項目	種別	対応事例	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	施工条件等への対応	I 構造物の特殊性への対応 <input type="checkbox"/> 1.対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事。 <input type="checkbox"/> 2.対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事。 <input type="checkbox"/> 3.その他 理由: _____	(1.について) 切土の土工量:20万m ³ 以上、盛土の土工量:15万m ³ 以上、橋梁下部工の高さ:30m以上、橋梁上部工の最大支間長:100m以上、トンネル(シールド)の直径:8m以上、トンネル(開削工法)の開削深さ:20m以上、トンネル(NATM)の内空断面積:100m ² 以上、トンネル(沈理工法)の内空平均面積:300m ² 以上、護岸・築堤の平均高さ:10m以上、海岸堤防、護岸、突堤又は離岸堤の水深:10m以上、浚渫工の浚渫土量:100万m ³ 以上、砂防ダムの高さ:15m以上、流路工の計画高水流量:500m ³ 以上、地滑り防止工:幅100m以上かつ法長150m以上、ダムの堤高:150m以上、転流トンネルの流下能力:400m ³ /s以上、ダム用水門の設計水深:25m以上、樋門又は樋管の内空断面積:15m ² 以上、揚排水機場の吐出管径:2,000mm以上、堰又は水門の最大径間長:25m以上、堰又は水門の径間数:3径間以上、堰又は水門の扉体面積:50m ² /門以上。 (2.について) ・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。 ・鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事。 ・供用中の道路トンネルの活線拡幅工事。 (3.について) ・その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事。 ・その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事。 ・施工場所や構造物の特殊性に対処するために新技術又は新工法を採用した工事。 ・パイロット工事又は特異な試験フィールドで特許工法等を用いて技術的な検討が必要な工事。 ・地山強度が低い又は土被りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事。
		II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応 <input type="checkbox"/> 4.地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事。 <input type="checkbox"/> 5.周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事。 <input type="checkbox"/> 6.周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事。 <input type="checkbox"/> 7.現道上での交通規制に大きく影響する工事。 <input type="checkbox"/> 8.緊急時に対応が特に必要な工事。 <input type="checkbox"/> 9.施工箇所が広範囲にわたる工事。 <input type="checkbox"/> 10.その他 理由: _____	(4.について) ・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事。 ・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。 ・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事。 (5.について) ・ガス管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事。 ・地元調整や環境対策などの制約が特に多い工事。 ・そのほか各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。 (6.について) ・市街地での夜間工事。 ・DID地区での工事。 (7.について) ・日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事。 ・日交通量が概ね1万台以上の道路での道路の舗装又は修繕工事。 ・供用している自動車専用道等の路上工事で、交通規制が必要な工事。 ・工事期間中の大半にわたって、交通開放を行うため規制標識の設置撤去を日々行った工事。 (8.について) ・緊急時の作業があり、その作業の全てに対応した工事。 (9.について) ・作業現場が広範囲に分布している工事。 (10.について) ・施工ヤードの広さや高さ制限があり、機械の使用など施工に制約を受けた工事。 ・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事。
		III 厳しい自然・地盤条件への対応 <input type="checkbox"/> 11.特殊な地盤条件への対応が必要な工事。 <input type="checkbox"/> 12.雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事。 <input type="checkbox"/> 13.急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事。 <input type="checkbox"/> 14.動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事。 <input type="checkbox"/> 15.その他 理由: _____	(11.について) ・河川内の橋脚工事において地下水位が高く、ウエルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事。 ・支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事。 ・施工不可能日が多ことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要が生じた工事。 (12.について) ・海岸又は河川区域内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。 ・潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事。 (13.について) ・急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事、もしくは、命綱を使用する必要があった工事(法面工は除く)。 ・斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。 ・土石流危険渓流に指定された区域内における工事 (14.について) ・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事。 (15.について) ・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事。 ・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事。
	IV 長期工事における安全確保への対応 <input type="checkbox"/> 16.12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事(全面一時中止期間は除く)。 ※但し、文書注意に至らない事故は除く。 <input type="checkbox"/> 17.その他()		
	記述評価 (✓マークを付した評価内容を詳細記述)	評点: _____ 点	

※1. 工事特性の加点は、+6点~0点の範囲とする。「5.創意工夫」との二重評価は行わない。

※2 該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。1項目2点を目安とするが、内容によっては、それ以上またはそれ以下の点数を与えてもよい。

考查項目別運用表

(監督職員)

考查項目	種別	工夫事項	
5. 創意工夫	I. 創意工夫	<p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 2) コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 3) 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 4) 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 5) 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 6) 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 7) 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 8) 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 9) 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 10) 支保工、型枠工、足場工、仮棧橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 11) 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 12) 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 13) 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 14) 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <p>【品質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 土工、設備、電気に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 2) コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 3) 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 4) 配筋、溶接作業等に関する工夫。 <p>【安全衛生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。 <input type="checkbox"/> 2) 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 3) 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 4) 現場事務所、労働者宿舎等の空間及び設備等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 5) 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 6) 一般車両突入時の被害軽減方策又は、一般交通の安全確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 7) 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 8) 環境保全に関する工夫。 	<p>【その他】</p> <p><input type="checkbox"/> その他 [理由:]</p>
	<p>記述評価 (✓マークを付した評価内容を詳細記述)</p> <p style="text-align: center;">評点： 点</p>	<p>【創意工夫の詳細評価】工夫の内容及び具体的内容を記載</p> <hr/> <hr/>	

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。加点は+3点~0点の範囲とする。
 ※2. 該当する数と重みを勘案して評点する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
 ※3. 上記の考查項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、「4.工事特性」との二重評価は行わない。
 ※4. 「2.施工状況」「3.出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加点対象とするが、企業努力を引き立たせるため本考查項目でも再評価する。

考查項目別運用表

(監督職員)

考查項目	種 別	a	b	c
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	地域への貢献が非常に優れている	地域への貢献がやや優れている	他の項目に該当しない
<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1) 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 2) 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 3) 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 4) 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 5) 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 6) 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> 7) その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">理由:</div> <p>●判断基準</p> <p>※上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c評価を行う。</p> <p>※1項目につき 1.0を加算する。</p>				

考查項目別運用表

(監督職員)

考查項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
7. 法令遵守等	措置内容	点数
	<input type="checkbox"/> 1 指名停止3ヶ月以上	-20点
	<input type="checkbox"/> 2 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点
	<input type="checkbox"/> 3 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点
	<input type="checkbox"/> 4 指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点
	<input type="checkbox"/> 5 文書注意	- 8点
	<input type="checkbox"/> 6 口頭注意	- 5点
	<input type="checkbox"/> 7 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	- 3点
	<input type="checkbox"/> 8 その他	- 点
	<input type="checkbox"/> 9 項目該当なし	
<p>法令遵守等に関する減点においては、各項目について書面による「通知」や「指示」等の根拠を必要とする。</p> <p>① 本考查項目(7.法令遵守等)で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>② 「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。</p> <p>④ 総合評価方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8. その他の項目で減ずる措置を行う。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。 2.承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。 3.使用人に関する労働条件に問題があり送検された。 4.産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。 5.当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。 6.一括下請けや技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。 7.入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。 8.労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9.監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。 10.下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金遅延防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 11.過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。 12.受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。 13.下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 14.安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 15.施工体制台帳又は施工体系図が不備であったため、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。 16.その他 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p>理由: _____</p> </div>		